



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマユリ通信 No.167

2020.8.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

8月は、満開の キツネノカミソリと納涼会

長い長い梅雨が終わり、灼熱の夏がやってきたと思ったら暦の上では秋・の立秋です。8月8日(土)は暑すぎてもやがかかるほど。お祭りは休止しましたが、通常の定例活動を熱中症にも気をつけながら31名で行いました。

色とりどりのキツネ

園生の森、真夏の主役はなんといってもキツネノカミソリです。やや湿った北斜面を中心に自生し、一部種まき実験をした場所でも増えています。春先に葉を展開して球根に栄養を溜め込み、梅雨の雨水をたっぷり吸収して真夏に咲き誇ります。今年は長雨のおかげもあって当たり年。場所によって色の濃淡もあり見応えがありました。今日はキツネノカミソリを中心に、ヒメキンミズヒキや4種類いるセミについてのお話をしながら観察会をしました。



キツネノカミソリの成長について



夏の色！キツネノカミソリです

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通じて園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>

納涼会

観察後、お祭りの代わりにピクニック広場でアイスを頂く納涼会。併せてコナラ・クヌギで大発生しているキクイムシによるナラ枯れについて解説しました。今後枯れ枝が増える可能性が大なのでご通行には十分ご注意ください。キクイムシの穿孔箇所からは樹液が出て、甲虫やスズメバチが一杯飲みに集まっていました。野草園では市内で開発により住処を追われた野草の苗を保存のため植えました。



シロテンハナムグリで大繁殖



クサレダマ等を植えつけます

児孫に美田

広場にはたくさんの青いドングリが落ちていました。ゾウムシの仲間のチョッキリが幼虫のためドングリに産卵して切り落とすのです。親の愛ですね。



矢印付近が産卵の痕

次回の定例観察会

- 内容 「初秋の植物観察と草刈り」
- 日時 令和2年9月12日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
 - ・参加は無料です。
 - ・初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
 - ・コロナウィルス対策のためマスク必着用で！
 - ・動きやすく汚れてもよい服装で。
 - ・雨天の場合は中止します。



お願いします！